

全国高等学校選抜 バドミントン大会出場決定 2008年12月19日~21日

12月に岡山市総合文化体育館で開催された全国高等学校地区選抜小ドミ ントン大会に土木建築工学科1年の河村美咲さんが山口県代表(県1位) としてシングルスに出場しました。初戦2-0(山陽女子:岡山)、2回戦 2-0(松徳学院:島根)、準決勝2-0(鈴峯女子:広島)と快勝し、決 勝戦へ臨みました。決勝戦では、0-2(松徳学院:島根)と敗 れてしまいましたが、3月24日から27日にかけて行 われる全国高等学校選抜大会への出場権 を手にしました。

全国高専英語プレゼンテーション コンテストで3位入賞 2009年1月24日~25日

ピック<mark>記念青少年総合化ンターで開催された第2回全国高専英語プレゼ</mark> コンテストに、本校から土木建築工学科2年の波多野さやかさん(スピー チ部門)、環境建設工学専攻2年の森下瑠理子さん、土木建築工学科5年の吉永晴香 さん、土木建築工学科4年の濱崎翔平君(以上3名はプレゼンテーション部門:3人 しました。全員がすばらしいパフォーマンスをし、その結果、プレゼン ション部門で3位に入賞することができました。帰国子女が

たくさん出場する大変レベルの高いコンテストでしたが 努力を積み重ねたおかげですばらしい成果をあ げることができました。

徳山高専流クラスマッチ がんばりました!! 2009#5F18E

初夏を思わせる好天に恵まれた5月13日、学生会主催の新入生歓迎クラスマッ チが行われました。学生会長挨拶は応援、実習服を着てエンジニア精神に のっとった選手宣誓、大仏様のマスクをかぶってラジオ体操とスタートか ら学生のアイデアがいっぱいです。リレーでは情報電子工学科5年生 が秘密戦隊ゴレンジャーに扮してバトンをつないで完走した 後、クラス全員が参加する綱引きでも活躍しました。目 指したのは競技に勝つこと?楽しむこと?

平成20年度 徳山高専産学交流会を開催 2009年2月6日



た。本会は、徳山高専及び大島高専の各分野のシーズを発表することによ り、企業ニーズとのマッチングを図ることを目的とした交流会です。民 間企業及び高専関係者合わせて約100名の参加があり、徳山高専 から5件、大島高専から2件のシーズ発表が行われ、休憩時間 には40枚のシーズパネルの前に教員が立ち、研究内 容を熱心に説明しました。

德山嵩婁 2008.12~ NEWS 2009.5

仲間と高専生活のスタート 新入生合宿研修 2009年4月8日~9日 国立山口徳地青少年自然の家において、高専生活

及び学生相互、教職員との交流を目的に新入生合宿研修が行われまし た。4、5年生の指導学生や校長、教職員と共に春の心地よい日差し の下でのオリエンテーリング、ゲーム企画として長縄飛び大 |会、野外炊飯などを協力して行いました。最終日には「僕 の夢・私の夢」の作文が発表され、1年生が高専生 活の第一歩を踏み出しました。

駅ビルで創造演習発表会



学科3年生がまちなかで創造演習の作品展示と成果発表会を行いまし た。これは、現代GP「まちなかサテライトを活用した創造教育」として行ってい る授業です。今年は「わたしのまち発見!」をテーマに、周南市中心市街地の再 評価、価値づくりに挑戦。15チームが現地調査の結果から徳山の街を楽 しむための絵地図を製作、まちなかに展示して人気投票を実施し ました。発表会での学外審査員による評価、人気投票の結果 はテストでは得られない多角的なものの見方を与 えてくれたようです。

「JAPANプロジェクト国際賞 学生審査委員賞」の学生審査委員に 選出、授賞式出席



が募集し、優れたプロジェクトを表彰するものです。本賞に 所による「JAPANITES、たけ、 クト成果を国土交 評価による「JAPANプロジェクト国際賞学生審査委員賞」が設けられています。 学生審査委員は公募され、応募動機および海外プロジェクトに関する自由課 題の作文による審査の結果、土木建築工学科5年の高橋宏太君と大学院 生2名の計3名の学生が選ばれました。3人により選出されたプロ ェクトは、3月9日に東京のホテルで開催されたJAPANT ロジェクト国際賞授賞式で表彰されました。高橋君 も学生審査委員として授賞式に出席し

入学おめでとう 第36回入学式および 第15回專攻科入学式



(2007周囲用ルンサワンビ、1度1版电スルエチパサリロ、1月1版电ン・エチパサとロ、エルル生活を入る、留学生2名、編入学生3名が本科入学生として、機械制御工 学専攻10名、情報電子工学専攻10名、環境建設工学専攻22名が 専攻科入学生として、合計170名の入学が許可されまし た。新入生の皆さん入学おめでとうございます。

「山口県の伝統文化を体感」 情報電子工学科3年萩合宿研修 2009年4月30日~5月1日



山口県萩青年の家において、情報電子工学科の3年生が合宿研修を行いまし た。これは、高専生活5年間のちょうど中間点であり、また混合 科別クラスへと変わる3年生において自らの今後の目標を再確認するとと クラスメートとの交流を深めることを目的に毎年実施されていま す。研修では、1日目の午後に萩歴史探訪、夜には体育館でドッジボー ルやバスケットボールを行いクラスメートとの交流を深めるこ とが出来ました。また2日目には萩焼を体験し、山口 県の伝統文化に親しむことが出来ました。

> 呉に集まった高専専攻科の仲間たち **專攻科生研究交流会** 2009年4月24日~25日 高等専門学校専攻科生研究交流会



说21年度中国。四国地区高等専門学校専攻科生研究交流 会が開催されました。この交流会において、研究発表(口頭およびポスター)と 情報交換会が行われました。研究発表では、これまでの研究成果を他高専の 学生及び先生を前に発表し、活発な討議が行われました。情報交換会では 学生同士の交流を深めると共に、各高専の趣向をこらした紹介も行なわ れ、盛況の内に終了しました。また、本校の紹介は情報電子工学専攻 佐伯君が行い、他高専の学生に徳山高専の魅力を少しは伝えら

第1回中国地区高專 テクノ・マーケット開催

広島市の広島産業会館において、第1回中国地区高専テクル されました。これは、全国の55高専が戦略的に「地域イノベーションの創出」を 図る活動の一環として、徳山高専を世話校として中国地区8高専が合同で開 催したものであり、全国でも初めての試みでした。初日の研究シーズ発表 に始まり、6日には、小田高専機構理事による「高専機構の知財戦略」 についての講演(写真)など多様な催しが行われ、産業界からも多 くの参加があり、終始会場全体が熱気に包まれていました。

平成20年度 特別研究促進費研究成果報告会 2009年2月16日~17日



平成20年度徳山高専特別研究促進費研究成果報告会を、本校メディアホールで開催し ました。本校では、生端的、独創的な発想により社会への要請に応える研究への助成 として、特別研究促進費の制度を設け重点的な予算配分を行っています。平成19 年度に終了した15件の研究テーマのうち、5件は2月6日の徳山高専産学交流 会で既に報告され、今回は残りの10件について研究担当者から報告があり ました。会場に集まった本校教員及び学外からの参加者は熱心に聴き

入り、活発な質疑応答が展開され有意義な報告会となりました。